

● 世界の主な地震

令和6年（2024年）6月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0以上または被害を伴った地震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。

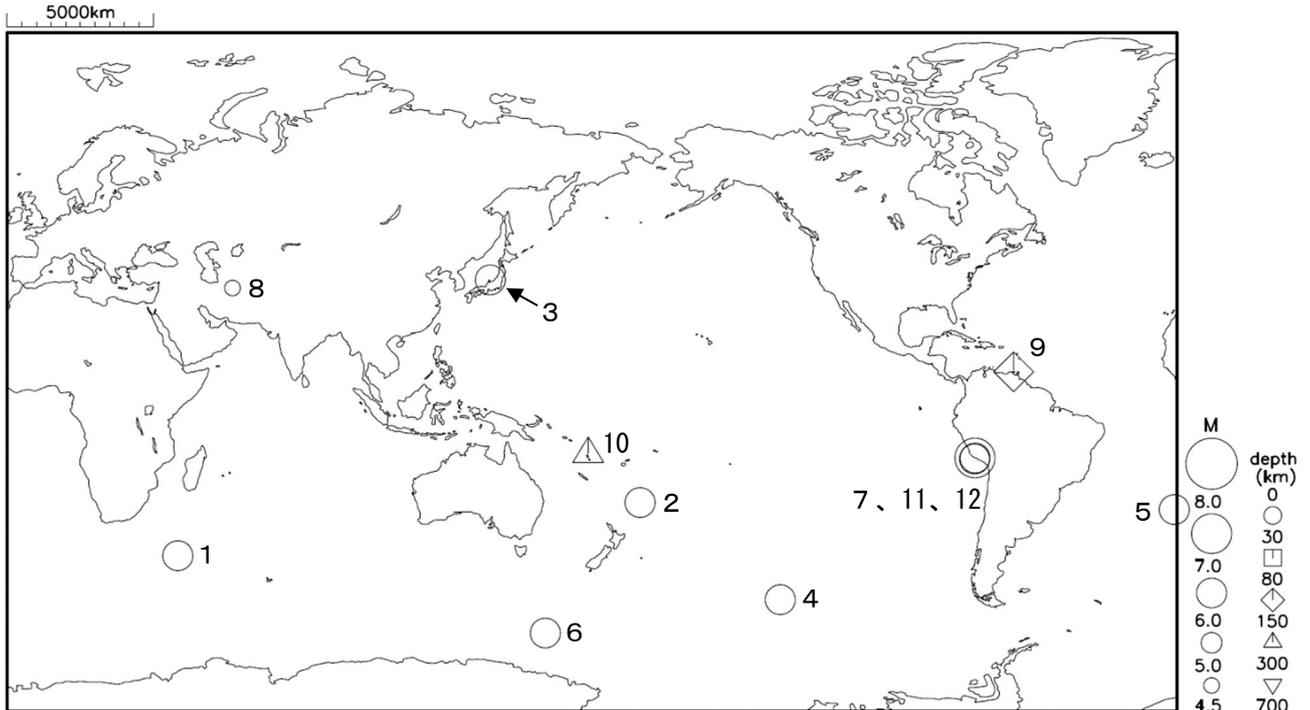


図1 令和6年（2024年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震央分布

表1 令和6年（2024年）6月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	06月01日00時46分	S43° 18.3′	E 41° 43.3′	10			6.2	南アフリカ、プリンスエドワード諸島			
2	06月01日00時54分	S28° 56.8′	W176° 52.5′	20			6.2	ケルマデック諸島			
3	06月03日06時31分	N37° 28.0′	E137° 18.1′	14		6.0	(5.8)	石川県能登地方	重傷1人など		
4	06月09日18時55分	S53° 51.4′	W133° 59.3′	10			6.2	太平洋－南極海嶺			
5	06月14日13時26分	S30° 56.4′	W 13° 28.3′	10			6.0	大西洋中央海嶺南部			
6	06月16日09時27分	S61° 0.2′	E154° 7.7′	11			6.0	パレニー諸島			
7	06月16日23時47分	S15° 50.7′	W 74° 25.1′	23			6.0 <sub>g</sub>	ペルー沿岸			
8	06月18日18時54分	N35° 15.6′	E 58° 27.4′	10	4.9			イラン北・中部	死者4人など		
9	06月23日12時58分	N10° 45.1′	W 62° 37.7′	87			6.0	ベネズエラ沿岸			
10	06月24日17時03分	S14° 36.5′	E167° 14.9′	157			6.3	バヌアツ諸島			
11	06月28日14時36分	S15° 48.6′	W 74° 26.6′	28			(7.1)	ペルー沿岸	負傷者9人など、津波観測0.2m (チャラ)		○
12	06月29日16時05分	S16° 7.3′	W 74° 34.7′	19			6.1 <sub>g</sub>	ペルー沿岸			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの” Search Earthquake Catalog” (<https://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2024年7月4日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mjの欄に記載したマグニチュード、Mwの欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは気象庁による。Mwの欄に下付きで「G」を付して記載したモーメントマグニチュードは、Global CMTによる。
- ・被害状況は、6月3日の石川県能登地方の地震による被害は石川県(2024年6月6日09時30分現在)、その他出典のないものはOCHA (UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs: 国連人道問題調整事務所、2024年7月4日現在) による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間=協定世界時+9時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (※) を発表したことを表す。  
※気象庁ホームページの「国際的な津波監視体制」 (<https://www.data.jma.go.jp/eqev/data/joho/nwpta.html>) 参照。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地震に関する情報」を発表したことを表す。
- ・海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA; National Oceanic and Atmospheric Administration)による (2024年7月4日現在)。

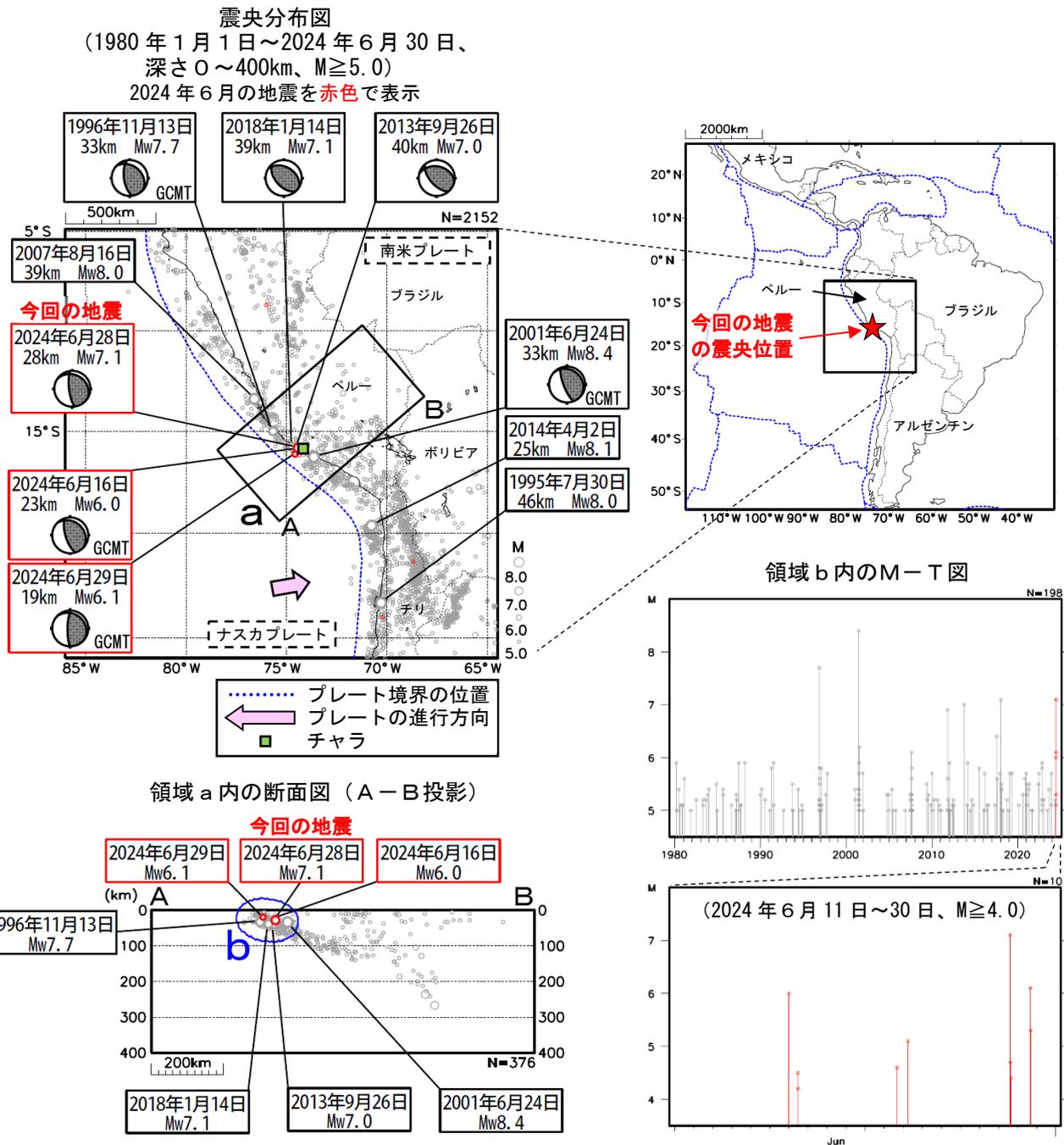
# 6月28日 ペルー沿岸の地震

2024年6月28日14時36分（日本時間、以下同じ）にペルー沿岸の深さ28kmでMw7.1（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震はナスカプレートと南米プレートの境界で発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は東北東-西南西方向に圧力軸を持つ型である。

気象庁は、この地震に対して、同日15時06分に遠地地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、チャラ（ペルー）で0.2mの津波を観測した。また、この地震により、負傷者9人などの被害が生じた（2024年6月28日現在）。

また、今回の地震の震源付近（領域b）では、今回の地震の発生前の同月16日にMw6.0の地震が発生していた。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は、M6.0以上の地震が時々発生するなど、地震活動が活発な領域である。今回の地震から東南東に約100km離れた場所では、2001年6月24日にMw8.4の地震が発生し、死者139人などの被害が生じた。また、この地震により太平洋沿岸の広い範囲で津波が観測され、日本国内でも根室市花咲で28cmなどの津波を観測した。



※震源要素は、米国地質調査所(USGS)による(2024年7月4日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震の発震機構及びMwは、今回の地震、2013年9月26日の地震、2014年4月2日の地震及び2018年1月14日の地震は気象庁、その他の地震はGlobal CMTによる。地震の被害は、今回の地震はOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所、2024年6月28日現在)、その他の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置はBird(2003)\*1より引用。海外の津波の観測値は、米国海洋大気庁(NOAA)による(2024年7月4日現在)。

\*1 参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.